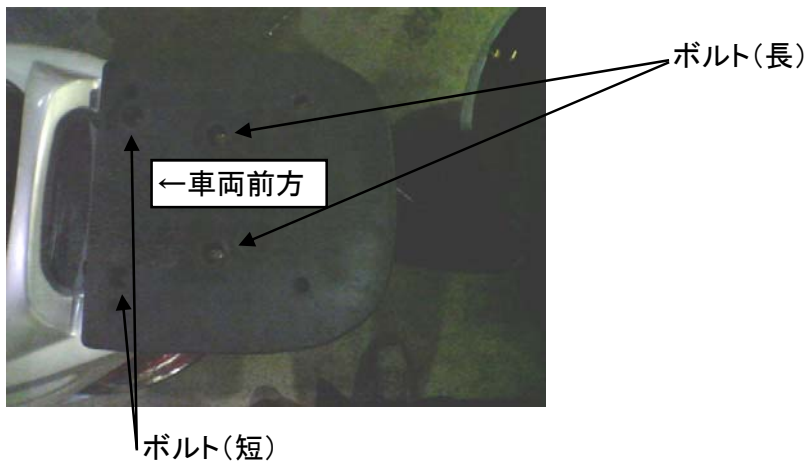
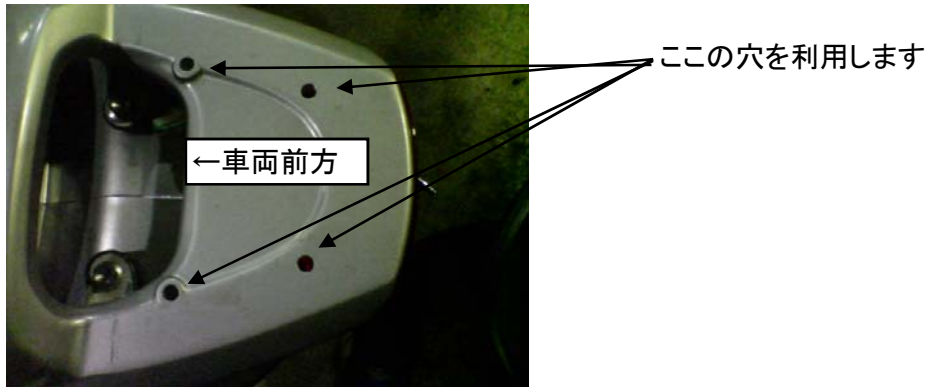


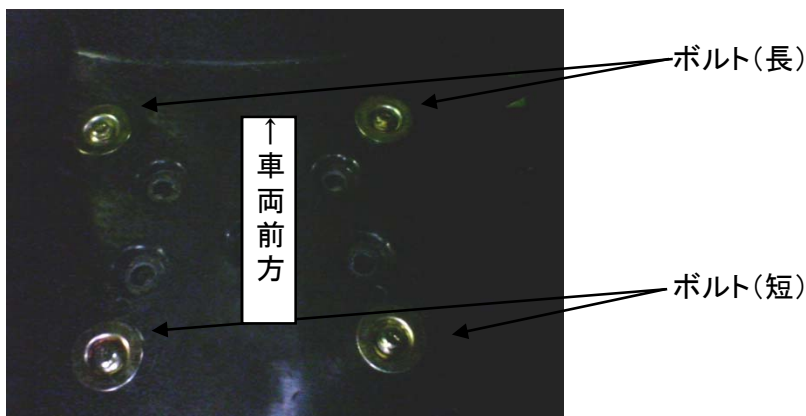
Attila125リヤボックス取付要領

1. 車両のリヤキャリアにベースを取付ける



付属のナットを使ってベース部を取り付けます。
裏側のナットが脱落していないか確認して下さい。

2. リヤボックスをベース部に取付ける



ワッシャーを取り付けてボルトで固定する。

注意！

取付けボルトによりハイマウントストップライトの配線を噛み込みショートさせないようにご注意ください
走行後に増し締めを行って下さい。
また定期的に締め付け具合も点検して下さい。

納車整備チェックシート

	点検整備項目	必要作業	チェック欄
制動装置関係	ブレーキの効き具合	点検	
	ブレーキの遊び	遊び調整	
	ブレーキ液の量	点検・補充	
	ブレーキキャリパー	点検・締付	
	ブレーキディスク	歪み点検	
	ブレーキホース・ケーブル	漏れ・損傷・取付状態点検	
走行装置関係	タイヤ空気圧	空気圧調整・エア漏れ点検	
	タイヤ外観	亀裂・異物外観状態の点検	
	ホイール	ホイールナット/ホルトの緩み・変形点検	
	ミッションオイル量	点検・補充	
	エンジン関係	かかり具合・アイドルリング	点検・調整
	低速・加速状態	点検(必要に応じて実走行)	
	オイルポンプ(2サイクル車両)	オイルポンプ調整	
	オイルの量	点検・補充	
	オイル漏れ	点検	
	燃料の量	補充	
	燃料漏れ	点検	
	キャブレター	点検調整(長期在庫車はOH)	
	冷却水の量	点検・補充	
	冷却水漏れ	点検	
	マフラーの状態	排気ガスの状態・取付状態点検締付	
電気装置関係	灯火装置・スイッチ類	各ハルブ・リレー・スイッチの動作点検	
	オイル警告ランプ(2サイクル車両)	動作確認(オイル補充前に確認)	
	バッテリー	補充電の実施	
	充電電圧・電流	点検	
	ハーネスカプラー	接続状態の点検	
車体関係	フォーク・ステム	取付状態点検締付	
	ハンドル操作	点検	
	各部ボルト・ナット	締付	
その他	付属品の取付状態	作動確認、締付点検	
	オプションの取付状態	作動確認、締付点検	

注意事項

- ☆バッテリーの補充電・充電電圧の測定は確実に実施して下さい。
- ☆EFI車両のスロットルボディ部にあるプラススクリューはアイドルリング調整用ではありません。絶対に回さないようにご注意下さい。
- ☆RV250,RV250EFIのミラー取付け時はウインカーの配線を噛み込んでショートさせないように十分に注意して取付けをお願いいたします。
- ☆Attila125にオプションのリヤボックスを取付けする時はキャリア下部にあるハイマウントストップランプの配線をボックス取付けボルトで噛み込んでショートさせないようにご注意下さい。
- ☆KAZE50Iに搭載されている液入りタイプのバッテリーは展示中にも自己放電しています。3か月に一度は充電するようにお願いいたします。
- ☆2サイクルオイルは必ずFC級以上のものをご使用下さいますようお願いいたします。粗悪オイルでのトラブルは保証対象外になりますのでご注意下さい。
- ☆納車整備時にブースターケーブルをつないでエンジンの始動を行っている特約店様が見受けられますがこのような始動をすると電圧低下をきたし、正常な始動が出来ない場合がございます。必ず車両に満充電されたバッテリーをつないでから行って下さい。